

知 恩

第32号

目 次		
I 定時総会開催		2ページ
II 定時総会資料		6 //
III 講演会の開催		9 //



総会が開かれた水戸市の祇園寺



春雨の恩光無辺碑

水戸殉難者恩光碑保存会(大森信明
会長)の令和5年度定時総会が、
3月26日(日)、水戸市八幡町の
壽昌山祇園寺にて開催されました。

当日はあいにくの雨模様で花冷えと
なりましたが、風は穏やかで、例年よ
り早く満開となった桜が、境内いたる
ところ、静かに咲き誇っていました。

総会の概要は2ページから、総会資
料は、6ページからご覧ください。



満開の枝垂桜

I 令和5年度定時総会 開催

定時総会は午前10時30分から、会員及び来賓の方々約30人のご参加により開催されました。

新型コロナウイルス感染症は縮小の方向とはいえ、会場では換気に努めるとともに、座席の間隔を空けるなどの対策を取りました。



定時総会会場全景



大森会長 挨拶

大森会長による開会の挨拶の後、水戸市教育委員会の志田晴美教育長からご挨拶をいただきました。

続いて、福島伸享衆議院議員、渡邊正明水戸市議会議員、後藤通子水戸市議会議員からご挨拶をいただきました。



志田晴美水戸市教育委員会教育長



福島伸享衆議院議員



渡辺政明水戸市議会議員



後藤通子水戸市議会議員

また、「幕末維新水戸有志を偲ぶ会」(栗原邦俊会長)から、新事務局長の唐笠實様にご出席されたのでご紹介し、ご挨拶をいただきました。

国会議員の秘書の皆様ほか来賓各位、今年度の新入会員のご紹介の後、議事に入りました。



幕末維新水戸有志を偲ぶ会
唐笠實事務局長



国会議員秘書はじめ来賓の皆様



新入会員のご紹介

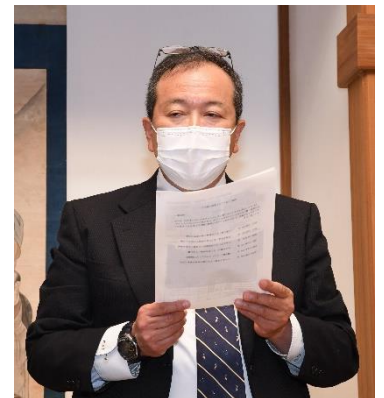
- **議事**に入り、まず大森会長から、1)2022年活動報告及び 2)2023年活動計画について、また、3)2024年の活動案や4)本会ホームページ、5)灰爪の丘の現状、6)「恩光無辺の碑」資料まで、報告及び説明がありました。
概要は以下のとおりです。詳しくは総会資料をご覧ください。

1) 2022(令和4)年 活動報告について

- ① 総会を2022年3月27日(日)に実施。市村眞一先生ご講演
- ② 会報「知恩」第30号、第31号の発行
- ③ 会津・新潟慰霊旅行を7月1日～2日に実施
会津若松城・慰霊碑・白虎隊記念館等を参拝、見学
藩士・戸崎留五郎様のお墓参拝
灰爪の丘で慰霊祭実施(志田 水戸市教育長、近藤 柏崎市教育長ご参加)
灰爪集落町内会様(*5)に経緯を記載)との交流
- ④ 幕末維新水戸有志を偲ぶ会では、2022年秋の総会で新会長・栗原邦俊氏(六地藏寺ご住職)、新事務局長・唐笠實氏が選出された。恩光碑保存会としても今後の行事案内を発出するなど、連携に努めていく。

2) 2023(令和5)年 活動計画について

- ① 総会の実施(2023年3月26日(日))。市村眞一先生ご講演:NHK大河ドラマと茨城の関わり
- ② 千葉県匝瑳市(諸生党終焉の地)中台及び今泉訪問(2023年10月6日(金)予定)
慰霊法要・関係者との交流・参拝
- ③ 会報「知恩」の発行(2回予定)



説明する大森会長

3) 2024(令和6)年 活動(案)について

会長案(事務局案)として、
祇園寺慰霊法要・水戸北西方面(水戸市渡里町、常陸大宮市御前山長倉、
栃木県大田原市)研修旅行・慷慨淋漓の碑拓本見学(可能な場合)等を検討中。
会員からの要望等があればお寄せいただくよう依頼しました。

4) ホームページについて

継続してホームページの充実に努めており、古文書、関連資料その他
についての情報提供やご連絡を呼びかけました。

(連絡先:ホームページ「お問い合わせ」から) <http://www.onkouhi.site/>

5) 灰爪の史跡について

「灰爪の丘」の現状と経緯については、昨年度の総会で説明がありましたように、「灰爪の史跡を守る会」が2021(令和3)年度で解散し、現在は灰爪集落町内会が管理を引き継いでくださっています。

活動資金は、水戸市及び保存会が今後とも援助していく予定であるので、引き続き募金を継続していく経緯について、会員の皆様にご理解願いたい旨、報告がありました。

6) 恩光無辺の碑 除幕式写真紹介

ホームページにも掲載されていますが、本会の名称の由来であり、現代に伝わる「恩光無辺の碑」の建立の経緯と、室田義文先生はじめ先人のご尽力に改めて思いを致すべく紹介されました。



審議の様子

○ 続いて事務局から、

2022(令和4)年度決算報告、監査報告及び2023(令和5)年度予算案について 報告がありました。

2022(令和4)年度決算は、収支のうち大きな割合を占める慰霊旅行費関連の額の確定に伴い、当初予算額と比較すると、収入・支出の部とも、決算額は縮小しました。2023年度への繰越額は、前年並みとなりました。



決算報告



監査報告

この決算については、監事から、帳票・書面等監査の結果、適正である旨、監査報告がなされました。

続く 2023(令和5)年度予算案については、活動計画に基づき実施する慰霊旅行に伴う事業費を計上する旨の提案がなされました。

以上の議案について採決したところ、全会一致をもって可決されました。続く6～8ページに総会資料を掲載しておりますので、ご確認ください。

Ⅱ 総会資料

2023年水戸殉難者恩光碑保存会・総会

会長 大森信明

1) 2022年活動報告

- ①総会：2022.3.27（日）：市村先生講演「水戸藩の御三家＝結城・小山・宇都宮氏の興亡」
- ②会報「知恩」発行：第30号（2022.6月）、第31号（2022.10月）
- ③会津・新潟慰霊旅行：2022.7.1～7.2（詳細：知恩第31号参照）
 - ・新型コロナにより2年延期であったが、3年越しで実現。
 - ・諸生党ゆかりの会津若松城を見学。
 - ・会津ではコロナ禍により式典は行わず、慰霊碑に静かに参拝。
 - ・会津・白虎隊記念館で、館長にご挨拶し、市川三左衛門様陣羽織等を見学。
 - ・初めて、藩士・戸崎留五郎様のお墓（弥彦神社近く）を参拝。
 - ・水戸市より志田教育長、柏崎市より近藤教育長に参加いただき、灰爪での慰霊祭を実施。
 - ・新たに灰爪の丘の管理を引き受けてくださった、灰爪集落町内会様と交流。
- ④幕末維新水戸有志を偲ぶ会
2022.秋の総会にて、**新会長・栗原邦俊氏（六地藏寺ご住職）、新事務局長・唐笠實氏**を選出。偲ぶ会では、恩光碑保存会の行事にも参加する意向であるため、2023.10.6（金）予定の千葉匝瑳市訪問は、偲ぶ会へも案内を出す。

2) 2023年活動計画

- ①総会：2023.3.26（日）、市村先生講演「大河ドラマと茨城」
- ②千葉匝瑳市・諸生党終焉の地訪問：2023.10.6（金）
 - ・水戸市の市バスを利用した日帰り旅行。
 - ・匝瑳市中台の諸生党終焉の地（いわゆる脱走塚）で慰霊法要
 - ・匝瑳市関係者との交流。
 - ・匝瑳市今泉の慰霊碑（水戸浪士の墓・きられ様）参拝
- ③会報「知恩」発行、6月頃、11月頃を予定。

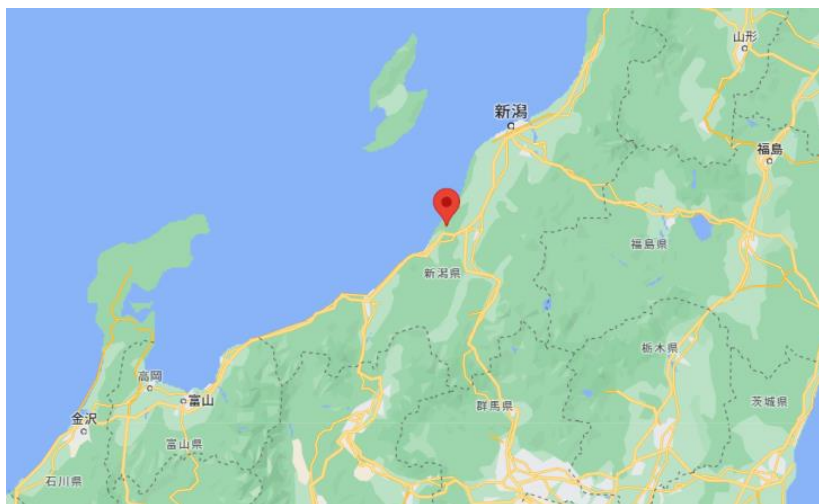
3) 2024年活動（案）※ご要望をお聞かせ願います。

- ①祇園寺・恩光無辺の碑で慰霊法要（2024.11頃）
- ②水戸北西方面の研修旅行（案）：2024.5頃
 - ・市毛善八郎（市川三左衛門従者）の碑参拝（水戸市渡里町）
 - ・結城寅寿の墓参拝（御前山）
 - ・大田原市の慰霊碑2箇所参拝
- ③神応寺・慷慨淋漓の碑拓本見学（できれば）

4) HPについて

- ・HP（<http://www.onkouhi.site/>）の充実に努めています。
 - ・資料をお持ちの方：ご提供をお願いします。
- 連絡先：大森信明

5) 灰爪の史跡について (新潟県柏崎市西山町)



- ・慶応4年（1868）5月14日 灰爪の戦闘で約50名の水戸藩諸生党藩士が戦死。
- ・昭和52年（1977）灰爪の畑から、諸生党の戦死者と思われる遺骨が4体発見される
- ・平成元年（1989）荒木家光様発起人となり「戊辰戦争当所戦没者供養塔」を建立
- ・2018～2021 尾崎忠良様ら「灰爪の丘の史跡を守る会」活動、水戸市及び保存会が活動資金を援助
- ・2022～ 尾崎様の活動を、灰爪集落町内会が引き継ぐ。水戸市及び保存会が活動資金を援助

6) 恩光無辺の碑・序幕式（昭和10年10月12日）写真紹介



- ・室田義文先生のご尽力により建立される。仙台石を2枚に割って、1つを天狗党の慰霊碑、1つを恩光無辺の碑とした。天狗党子孫が大きさを疑い、恩光無辺の碑の大きさを測ったという。
- ・室田先生は篆額を水戸徳川家に依頼したが横やりが入り断られる。室田先生がご自分で書かれた。
- ・碑文は、朝比奈知泉先生。
- ・序幕式で室田先生は身の危険を感じ、懷に拳銃を忍ばせて参列したという（住職の隣の方）。
- ・翌、昭和11年、第一回慰霊式典。

2022年度決算報告、監査報告 及び 2023年度予算

①2022年度 決算報告

2022年度

収支決算報告

2022/1/1～2022/12/31

単位・円

収入の部				支出の部			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前期繰越	758,920			慰霊旅行費	524,269		
年度会費	135,397	68名/84名回収率81%		会議費	39,870	総会弁当代等	
寄付金	22,000	3名		雑費	41,568	幹旋書籍代等	
灰爪寄付金	108,000			事務費	5,956	サーバー利用料等	
雑収入	6	受取利子		渉外費	15,270	新潟慰霊旅行	
法要会費	80,000	総会事前準備費		資料費	11,064	写真代等	
その他	47,838	幹旋書籍代39,000円等		通信費	61,052	切手・ハガキ・封筒等	
慰霊旅行費	408,031			灰爪寄付金	60,000	定額寄付	
				振込料	440		
				法要費	24,000	祇園寺会場費・講師薄謝	
				その他	55,951	総会事前準備費等	
合計	1,560,192			合計	839,440		

2022年度

収入

支出

次年度繰越金

¥1,560,192

—

¥839,440

=

¥720,752

2022年度

収支決算を上記のとおり報告致します

2022.12.31 水戸殉難者恩光碑保存会

会長 大森信明

事務会計 門井孝廣

②2022年度 監査報告

監査報告

監査の結果、帳票・決算書とも適正であることを認めます

2023 年 3月 26日

監事 成田行弘

監事 大森信樹

③2023年度 予算

収支予算

2023/1/1～2023/12/31

単位・円

収入の部				支出の部			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前期繰越	720,752			総会費	10,000	総会会場費用	
年度会費	140,000	70名/84名回収率83%		慰霊旅行費	250,000		
慰霊旅行費	250,000			会議費	40,000		
				雑費	40,000		
				事務費	6,000		
				渉外費	15,000		
				資料費	10,000		
				通信費	60,000		
				灰爪寄付金	60,000		
				予備費	619,752		
合計	1,110,752			合計	1,110,752		

以上

Ⅲ 市村眞一先生講演

○議事終了後、市村眞一先生
(茨城県近現代史研究会会長)から
ご講演をいただきました。

茨城が舞台のドラマだけでない
ことから、「こんなところで関わりが
あったのか!」と気づくことができ、
今後、ストーリーのほかに、別の
視点からテレビドラマを視聴する
楽しみを教えてくださいました。



茨城県近現代史研究会会長 市村眞一先生

NHK大河ドラマと茨城の関わり

市村眞一

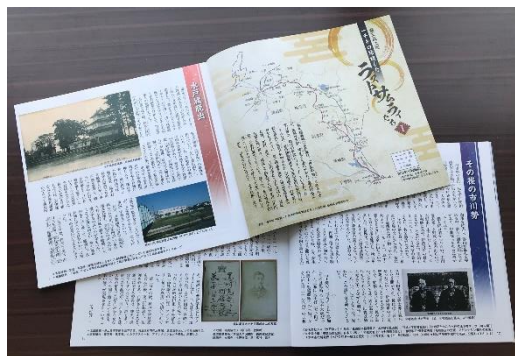
これまで、NHK大河ドラマをご覧になったことがあると存じますが、そのなかで茨城と関わりのあるドラマがあることは、あまり知られていないようです。そこできょうは過去10年の大河ドラマから茨城と関わりのあるものを紹介しようと思います。

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 2013 (平成25) 年 | 「八重の桜」 主人公新島八重の実家山本邸 |
| 2017 (平成29) 年 | 「女城主直虎」 主人公井伊直虎の井伊谷3人衆 |
| 2019 (平成31) 年 | 「いだてん」 主人公金栗四三を指導した永井道明 |
| 2021 (令和03) 年 | 「青天を衝け」 主人公渋沢栄一と水戸藩 |
| 2022 (令和04) 年 | 「鎌倉殿の13人」 主人公の1人八田知家 |
| 2023 (令和05) 年 | 「どうする家康」 主人公徳川家康と鈴木石見守 |

【追加情報】

公益財団法人常陽芸文センター発行の「常陽芸文」2023年4月号及び5月号に、『一千キロ彷徨したラストサムライたち』Ⅰ・Ⅱと題して市川勢の軌跡が特集されています。市村眞一先生の執筆で、研究の成果が広くわかりやすく紹介されています。

県内の主な書店で販売しておりますので、お求めください。



※本会のホームページのURLを再掲します
ぜひご覧ください

<http://www.onkouhi.site/>



★編集後記 5月に入り、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが2類から「5類感染症」に変更されました。

類型が変わっても、コロナウィルス自体が変わるわけではないので、観光地に戻ってきた雑踏のニュースを見ると、喜ばしくもあり少し心配な思いもあります。

マスク着用は、すでに個人の判断に委ねられていますが、仕事柄、普段 着用する機会も多いので、このところの早すぎる猛暑の到来で、熱中症対策も取らなければなりません。

皆様も、水分をこまめに補給するなど、健康には十分ご注意ください。
(樹)

知恩第32号

発行日

発行所

発行人

作 成

2023年(令和5年)5月21日

水戸殉難者恩光碑保存会

大森信明

事務局 編集委員会